

2006年度 東京大学 学術俯瞰講義
社会の形成—人間はいかに共生してきたか—

権力と自由の生態について

第1回 権力／自由の相互規定関係

佐々木 毅

本講義資料内の著作物の再使用、二次的著作物の創作などについては、
著作権者より直接承諾を得る必要があります。

はじめに

社会は人間によって創造され、構成されており、人間が社会をどう把握し、どう理解するかによってその実相は少なからず異なり、さらには変化しうるものである。

したがって、それぞれの認識がどのような把握と理解を伝えようとするものであるかについて、常に原点に立ち返って吟味をし、検討する知的態度が求められる。

本日の講義内容

1. 権力 vs 自由という図式

1. 権力 (power) = 強制力、力 (force)
2. 他者の影響力・強制からの自由
3. 権力のシステム化や内面化と自由の喪失

2. 権力と自由との相互連関系の図式

1. 集団の自己主張の発言としての権力
2. 共有された目的への積極的参画としての自由
3. 「消極的」自由の喪失～自由による自由の否定？

3. 権力／自由の相互規定関係

1. 図式1の限界
2. 図式2の限界
3. 図式2を出発点にしつつ、図式1の視点を取り入れること

1.1 権力 (power) = 強制力、力 (force)

- 「ある人 (A) が他の人 (B) に対してあること (X) を行うように意図的に (I) 影響力を行使すること。」= 権力関係 であるという考え方。
- 主体間の関係 (AとB) = ゼロサム・ゲーム
- 意図と責任 = 他者の自由を制限することに対する問いかけ
- 影響力の内容 = 説得・価値付与・剥奪など

マックス・ウェーバー(1864～1920)



写真: http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%BB%E5%83%8F:Max_Weber.jpg

カール・マルクス(1818~83)

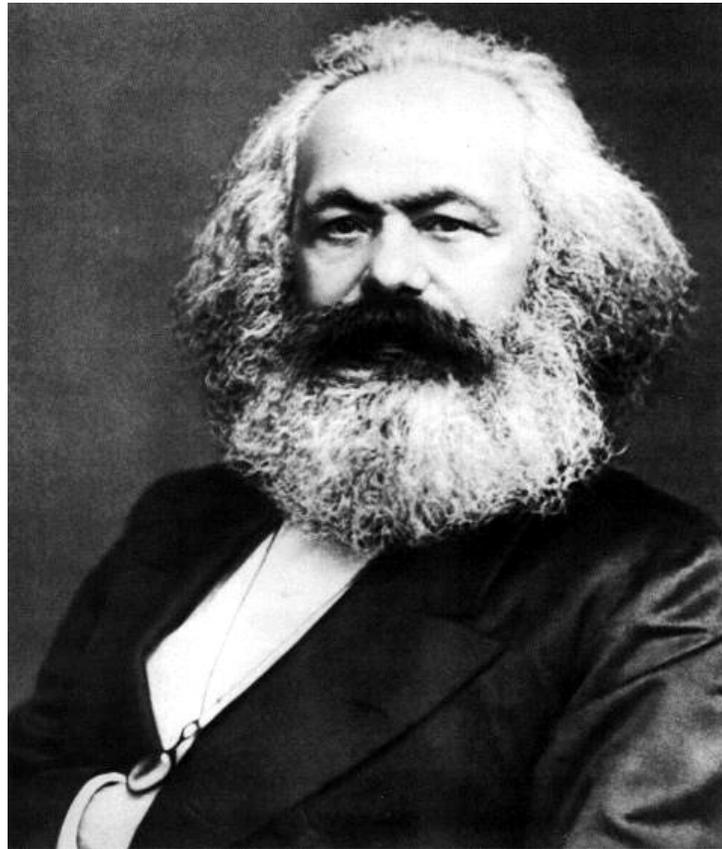


写真: http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%BB%E5%83%8F:Karl_Marx.jpg

2006/4/13

1.2 他者の影響力・強制からの自由

- 「消極的」自由の擁護と自由主義の伝統
- 権力のない状態への希求
→ 市場主義？ アナーキズム？

フリードリヒ・ハイエク(1899～1992)

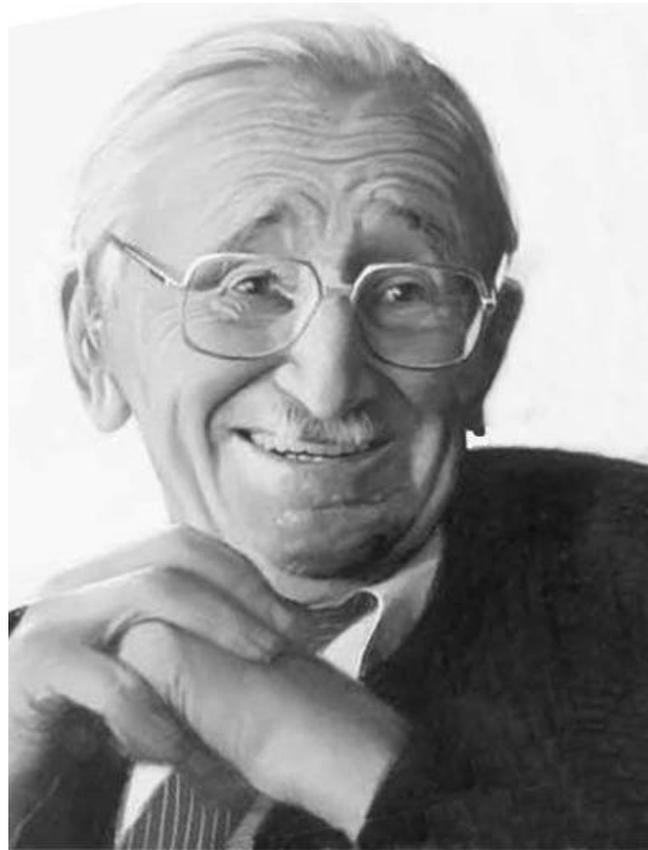


写真: <http://en.wikipedia.org/wiki/Image:FvonHayek.jpg>

2006/4/13

1.3 権力のシステム化や内面化と 自由の喪失

- 権力を行使している意識
- 自由は本当に存在するのか？

ミシェル・フーコー(1926～84)



写真: http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%BB%E5%83%8F:Michel_foucault.jpg

本日の講義内容

1. 権力 vs 自由という図式

1. 権力 (power) = 強制力・力 (force)
2. 他者の影響力・強制からの自由
3. 権力のシステム化や内面化と自由の喪失

2. 権力と自由との相互連関係の図式

1. 集団の自己主張の発言としての権力
2. 共有された目的への積極的参画としての自由
3. 「消極的」自由の喪失～自由による自由の否定？

3. 権力／自由の相互規定関係

1. 図式1の限界
2. 図式2の限界
3. 図式2を出発点にしつつ、図式1の視点を取り入れること

2.1 集団の自己主張の発現としての権力

- 共存・協力による集団的目的達成
= プラスサム・ゲーム
- 「～からの自由」の限界
- 権力と強制力との絶対的な対比

ハンナ・アレント(1906~75)

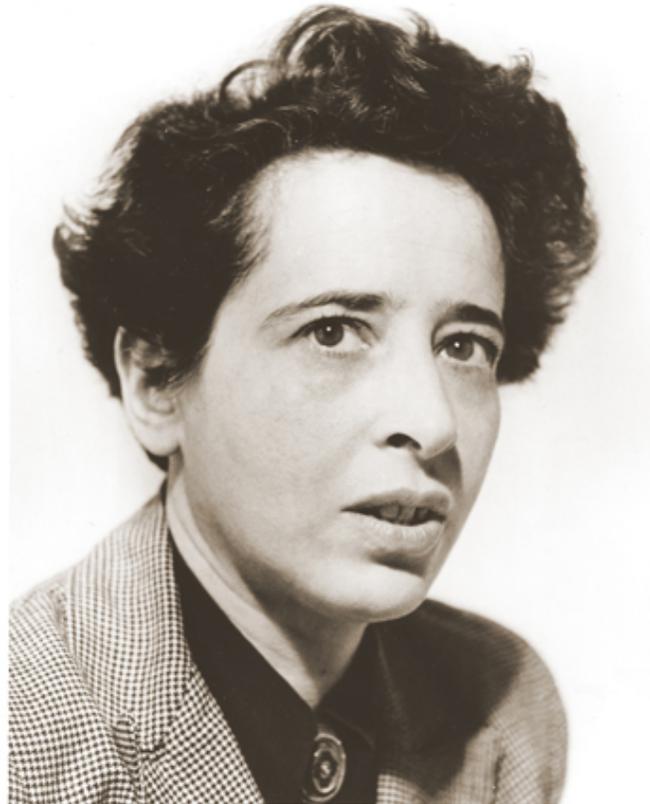


写真: http://en.wikipedia.org/wiki/Image:Hannah_Arendt_by_Fred_Stein_2.jpeg

2.2 共有された目的への積極的参画 としての自由

- 自己主張としての自由
- 「～への自由」＝「積極的」自由
- 権力への参画の陶醉と危険
→ ナショナリズム？ ファシズム？

アイザイア・バーリン(1909～97)

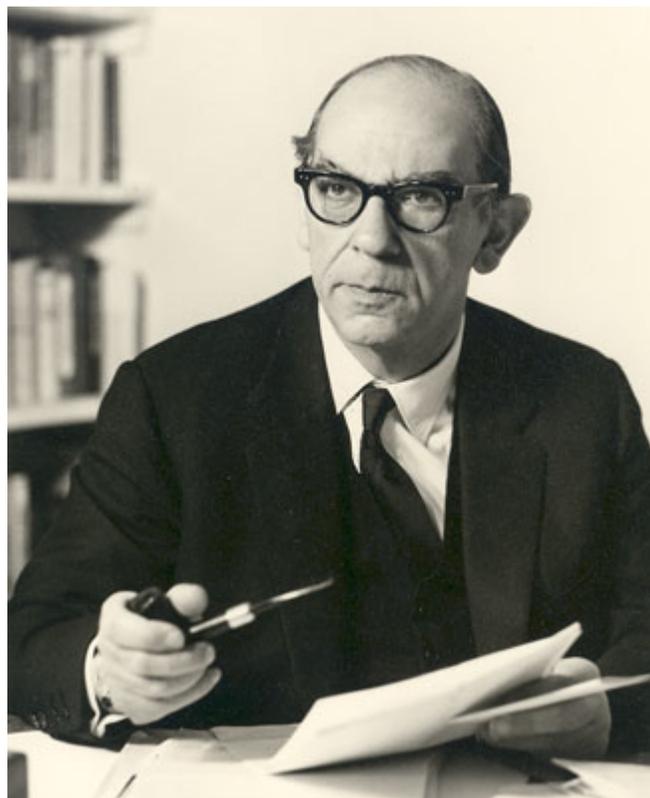


写真: <http://berlin.wolf.ox.ac.uk/>

2.3 「積極的」自由の喪失 ～自由による自由の否定？

- 同調性と抑圧
- 権力の無制限の肯定

本日の講義内容

1. 権力 vs 自由という図式

1. 権力 (power) = 強制力、力 (force)
2. 他者の影響力・強制からの自由
3. 権力のシステム化や内面化と自由の喪失

2. 権力と自由との相互連関係の図式

1. 集団の自己主張の発言としての権力
2. 共有された目的への積極的参画としての自由
3. 「消極的」自由の喪失～自由による自由の否定？

3. 権力／自由の相互規定関係

1. 図式1の限界
2. 図式2の限界
3. 図式2を出発点にしつつ、図式1の視点を取り入れること

3.1 図式1の限界

- 強制、力に力点を置きすぎたこと
- 権力の持つ集団的目標達成機能の軽視

3.2 図式2の限界

- 人間の相互協力関係を強調しすぎることに
- 自由と権力との緊張関係を軽視

3.3 図式2を出発点にしつつ、 図式1の視点を取り入れること

- 権力の集団的目標達成機能を維持しつつ、
権力行使に歯止めと制限を加えること
＝自由の二つの側面を視野に入れた権力論
の必要性